招　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成29年2月21日

経理責任者　独立行政法人国立病院機構
福島病院長　氏家　二郎

◎調達機関番号　597　◎所在地番号　07

○第02101号（№02101）

1　調達内容

⑴　品目分類番号　71、27

⑵　導入計画物品及び数量　病院情報システム一式及び7年間の保守業務委託

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成30年3月1日

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件　詳細は導入説明書による。

2　資料及びコメントの提供方法　上記1⑵の物品に関する一般的な参考資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成29年3月24日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提出先　〒962―8507 福島県須賀川市芦田塚13　独立行政法人国立病院機構福島病院企画課長　佐藤　修一　電話0248―75―2131内線4106

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成29年2月21日から平成29年3月24日まで。

⑵　交付場所　上記2⑵に同じ。

4　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

5　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 71, 27

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Hospital Information System 1 set and system maintenance commission for 7 years

⑶　Type of the procurement : Purchase

⑷　Basic requirements of the procurement : Refer to the instructions for detail

⑸　Time-Limit for the submission of the requested material : 5 : 00 P.M. March 24, 2017

⑹　Contact point for the notice : Shuichi Sato, Director, Accounting Division, National Hospital Organization Fukushima National Hospital, 13, Ashidazuka, Sukagawa-shi, Fukushima-ken, 962―8507, Japan. TEL 0248―75―2131 ext. 4106

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。

平成29年2月21日

国立大学法人北海道大学総長　山口　佳三

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　01

○第4号

1　調達内容

⑴　品目分類番号　15、28

⑵　導入計画物品及び数量　ナースコールシステム　一式

⑶　調達方法　購入等

⑷　導入予定時期　平成29年度3月以降

⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件

①　各ナースステーションに設置されるＮＣＳ親機は視認性に優れたものを用意し、タッチパネルによる操作を可能とすること。

②　ナースコールによる呼び出し時には、呼び出した患者をわかりやすく表示し、呼び出し用途（緊急呼び出し、一般呼び出し、排泄介助要請、脱落・断線、離床センサー、ドアセンサー、統合生体患者情報監視記録システムからの警報など）を明示すること。

③　看護に必要な情報（患者氏名、診療科、担当看護師など）をＨＩＳと連携すること。

④　ナースコールによる呼び出し及び本院で導入済みの統合生体患者情報監視記録システムからの警報等をスマートフォンに伝達すること。

⑤　ナースコールによるスマートフォンの呼び出しは同時着信10台以上を可能とすること。

⑥　スマートフォンでの通話はキャリア接続及びWifi接続で行う機能を有すること。

⑦　本院で導入済みの電子カルテシステム（日本電気株式会社製「MegaOakHR」）の看護支援業務アプリ「MegaOakアシスト　らくらく看護師さん」と連携すること。

⑧　各病室前に設置する表示灯には、ＨＩＳから取得した患者情報のうち、本院が指定する情報を表示すること。また、患者ごとに表示情報を設定できること。

⑨　各ベッドに設置するナースコール呼び出しスイッチは、患者の状態により複数の呼び出し方法（ボタン、息、声、手を近づける、舌を触れる等）を1台で切替可能であること。

⑩　ナースコールによる呼び出し履歴を記録し、分析可能なようにデータの取り出しを可能にすること。

⑪　ＮＣＳの保守体制は24時間365日体制とすること。

⑫　ＮＣＳ導入時の付帯工事では病棟閉鎖は行わないこととし、病室内での作業は必要最小限とすること。また、作業計画を事前に提出し、本院の許可を得ることとし、作業について本院から指示があった場合にはその内容に従うこと。

⑬　ＮＣＳのネットワーク配線図、システム接続図、マニュアル（ユーザー向け、管理者向け）等の本院が運営上必要とする書類を作成し、提供すること。

⑭　無停電電源装置は、サーバ、ＮＣＳ親機用に設置すること。

⑮　導入するスマートフォンは既存の内線固定電話、ＰＨＳとの通話が可能なこと。

⑯　システムの都合よりも、本院の運用を重視したＮＣＳ、作業計画を提案すること。

⑰　医療安全を考慮し、患者間違いや操作間違いが発生しにくい仕組みを提供すること。

⑱　厚生労働省の「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」の最新版に準拠したシステムを提供すること。

⑲　ＮＣＳに不備、不具合、セキュリティの問題が見つかった場合、ＮＣＳをバージョンアップする等速やかに対応すること。

2　資料及びコメントの提供方法　上記1⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。

⑴　資料等の提供期限　平成29年3月24日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）

⑵　提供先　〒060―0813 札幌市北区北13条西6丁目　北海道大学病院管理課用度第一係　岩部　　順　電話011―706―7401

3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。

⑴　交付期間　平成29年2月21日から平成29年3月24日まで。

⑵　交付場所　上記2⑵に同じ。

4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。

⑴　開催日時　平成29年3月1日15時00分

⑵　開催場所　北海道大学病院管理課入札室

5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。

6　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 15, 28

⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Nurse Call System 1 Set

⑶　Type of the procurement : Purchase

⑷　Basic requirements of the procurement :

①　The NCS base unit installed at each nurse station should prepare one with excellent visibility and enable operation with the touch panel.

②　When calling by a nurse call, display the calling patient in an easy-to-understand manner and clearly indicate the calling purpose (emergency call, general call, excretion assistance request, dropout／disconnection, bed leaving sensor, door sensor, warning from the Integrated Vital Sign Monitoring and Recording System, etc.).

③　Communicate with the HIS the information necessary for nursing (such as patient name, department name, nurse in charge).

④　Calling by nurse call and communicating alarm etc from the Integrated Vital Sign Monitoring and Recording System already introduced at our hospital to the smartphone.

⑤　Calling smartphones by nurse call should allow more than 10 simultaneous incoming calls.